

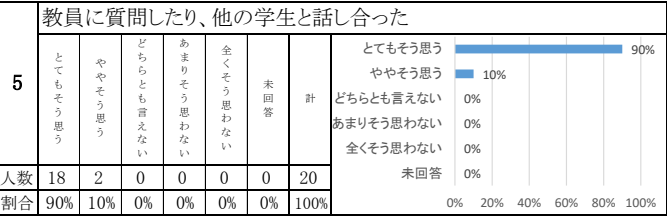
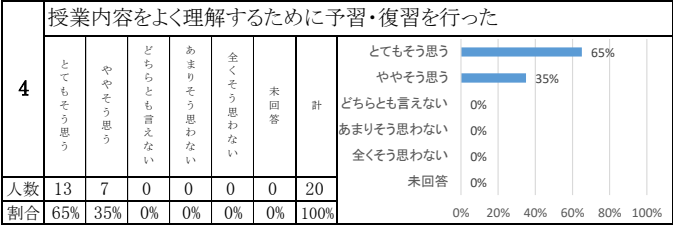
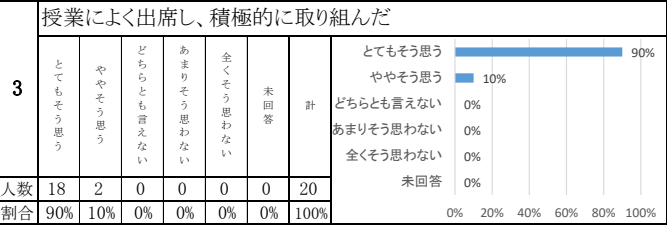
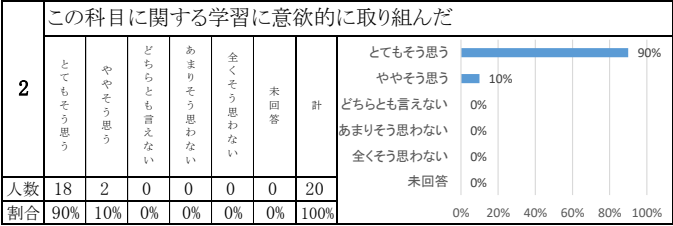
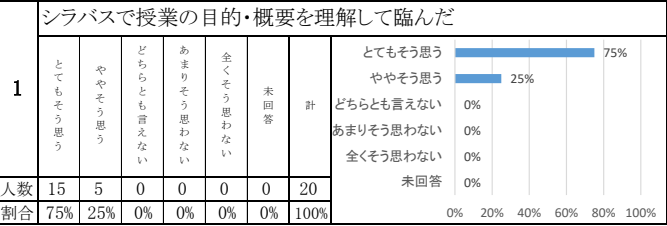
令和7年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年： 3 期： 後期

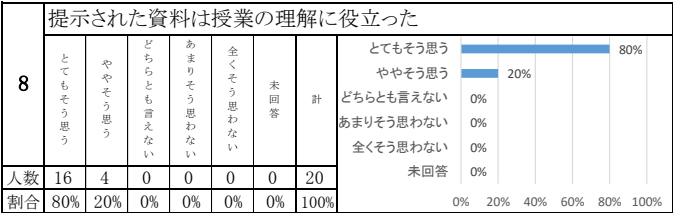
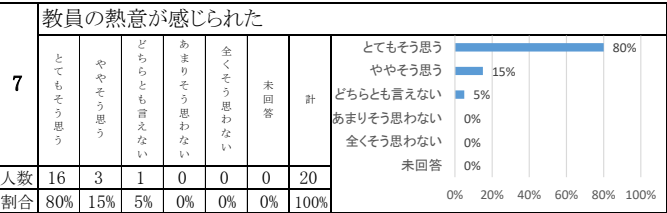
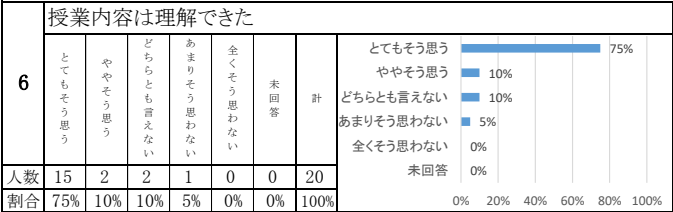
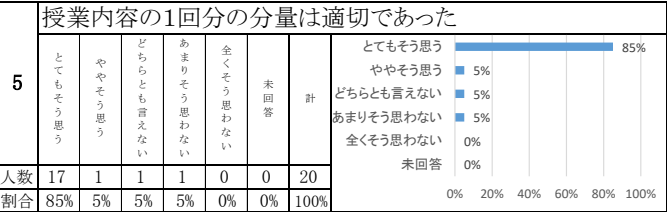
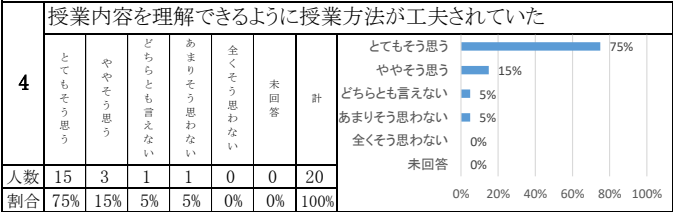
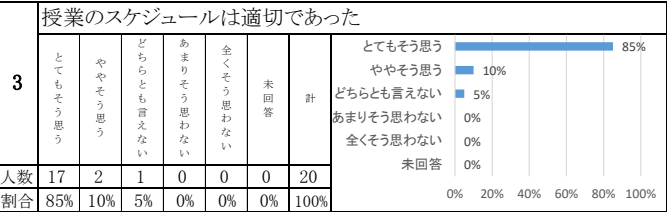
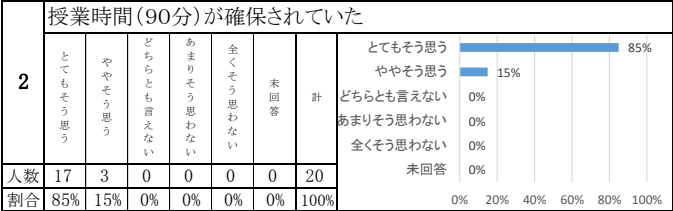
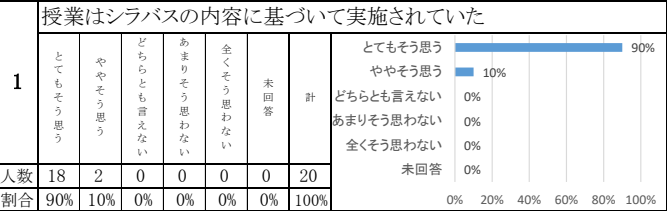
科目： 保健統計学

履修者	22
回答者	20
回答率	90.9%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

保健統計や疫学の知識は、科学的に思考するためのベースとなります。わからない言葉は遠慮なく質問してください。今後もみなさんが学びやすい授業環境づくりに努めてまいります。

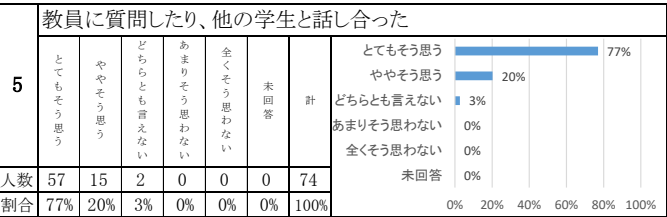
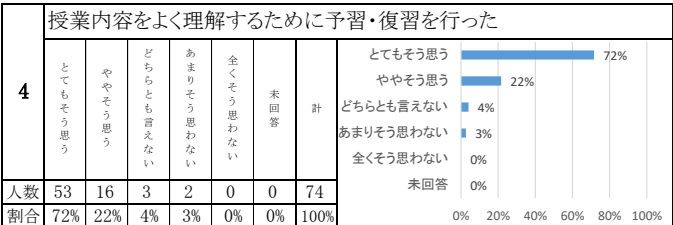
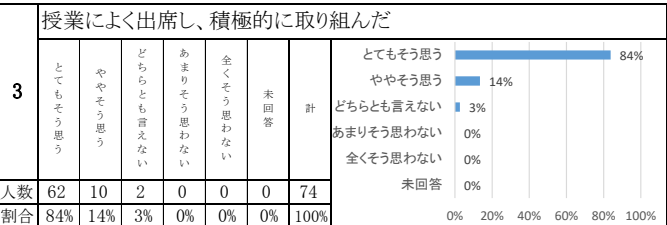
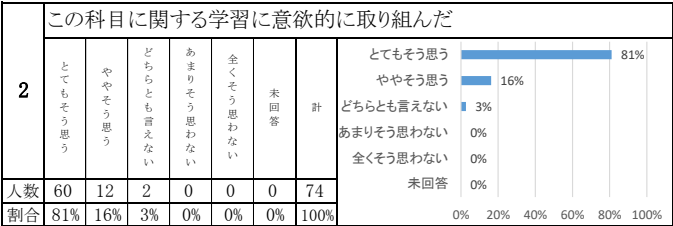
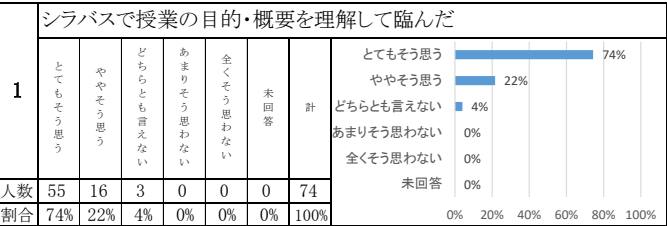
令和7年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年： 3 期： 後期

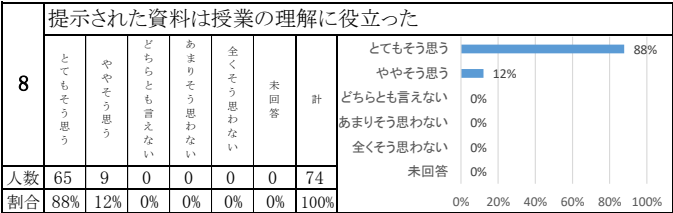
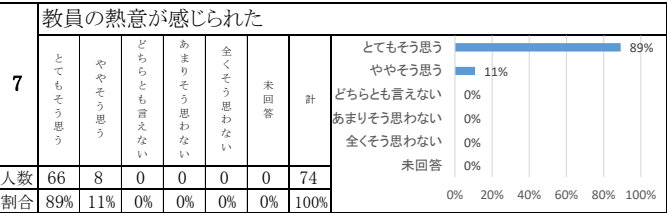
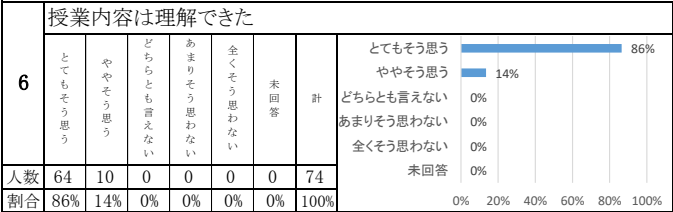
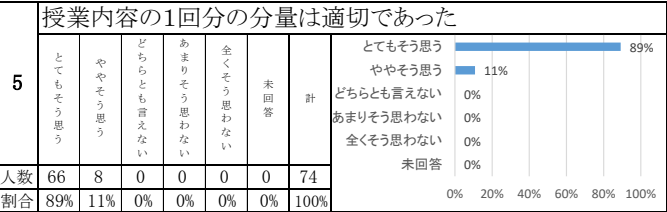
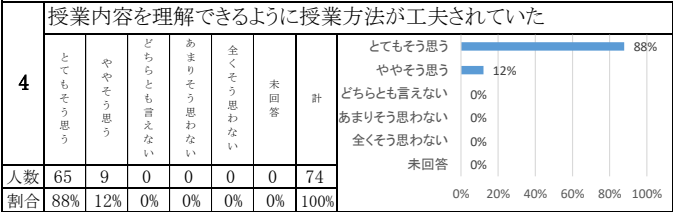
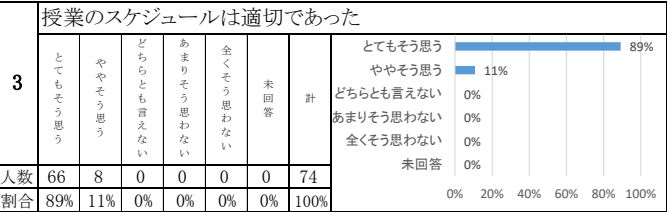
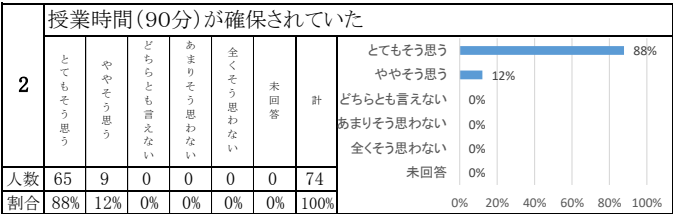
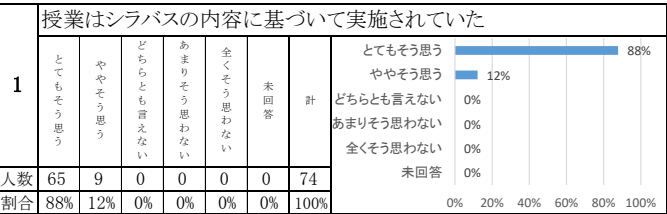
科目： 看護の統合と実践Ⅱ

履修者	90
回答者	74
回答率	82.2%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

看護の実践上必要不可欠な医療安全に関する知識を可能な限り分かりやすく参加型の講義で経験して頂こうと講義を企画し実施しました。
途中のブレイクタイムは継続していこうと思います。
また今年は皆さんから「看護管理と混同する」という意見を多く頂いたので次年度へ反映させていきたいと思います。

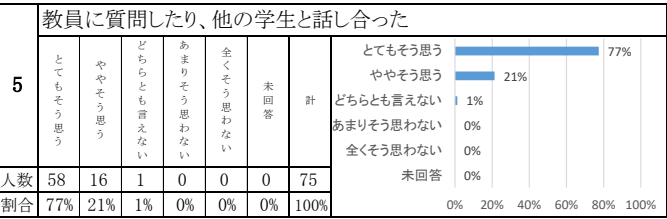
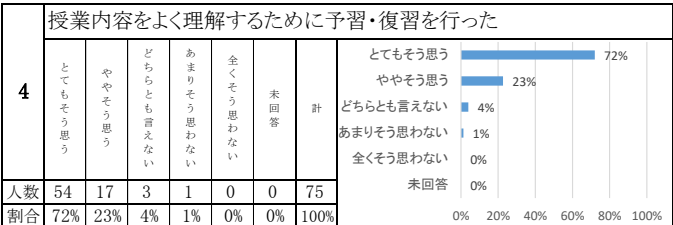
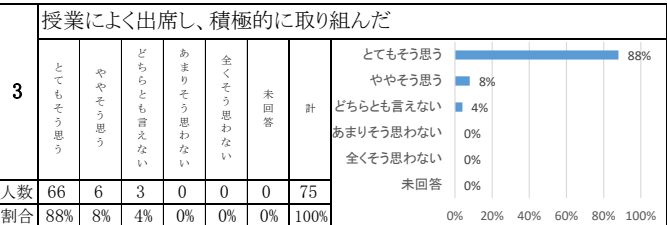
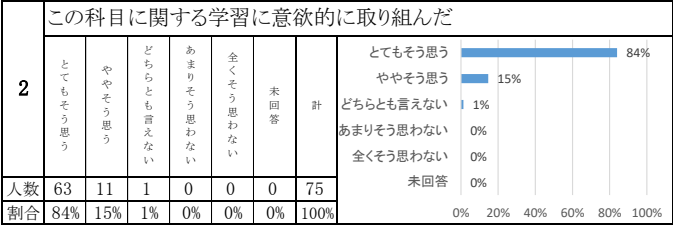
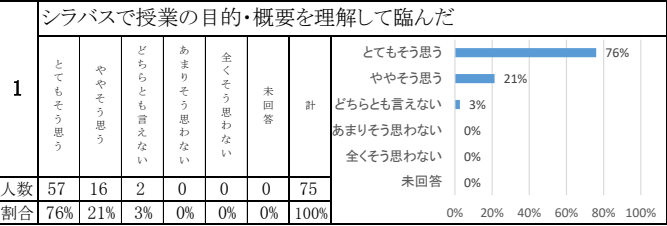
令和7年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年： 3 期： 後期

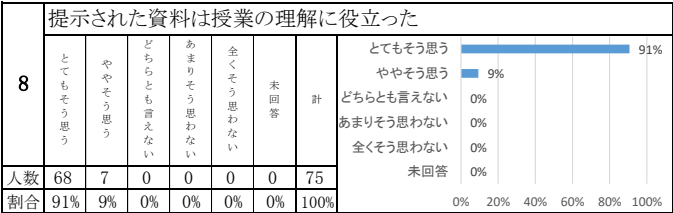
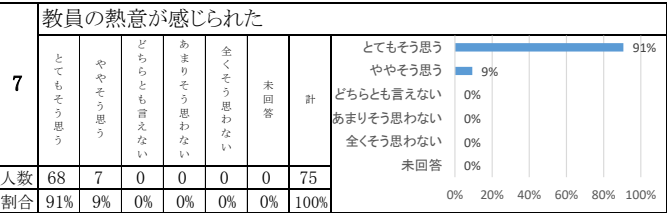
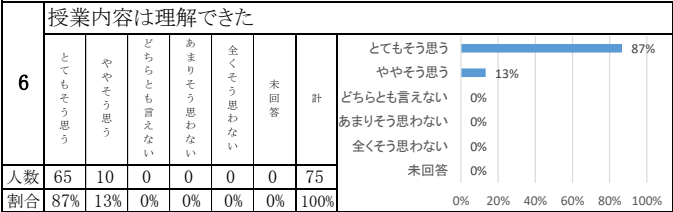
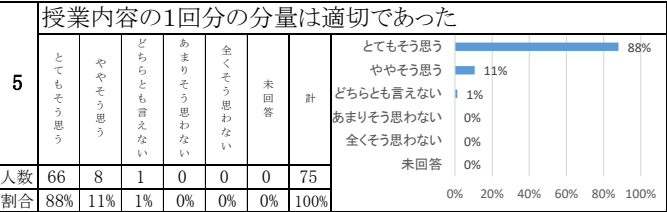
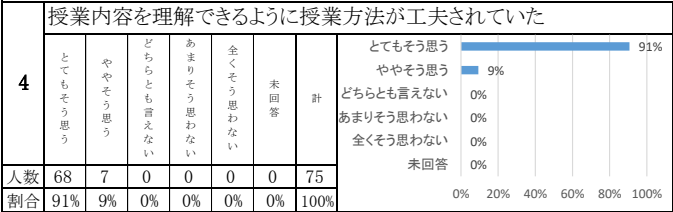
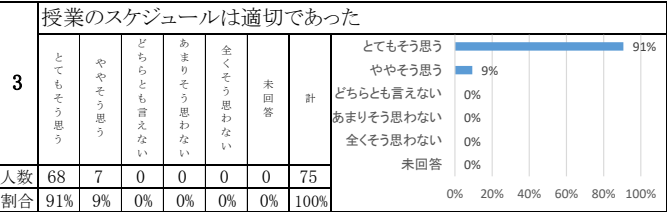
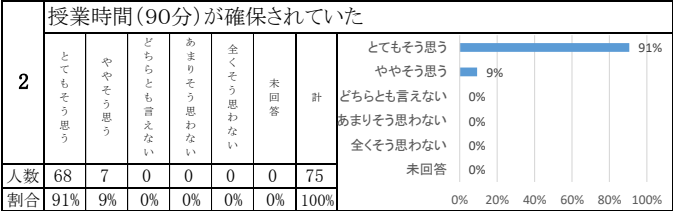
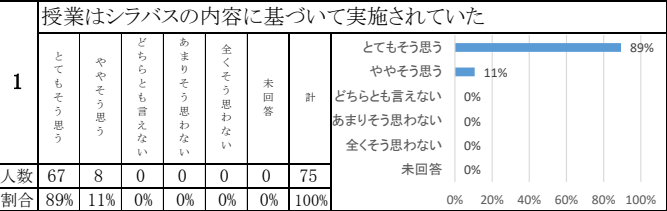
科目： 看護管理学

履修者	90
回答者	75
回答率	83.3%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

組織の理解、チームでの看護実践を理解して頂くために毎出席を指定して違うメンバーでのグループワークを展開しましたが、好評価でしたので次年度も継続していきたいと思います。

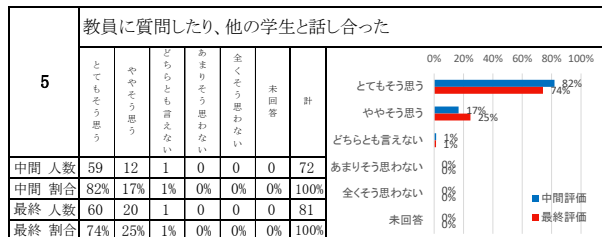
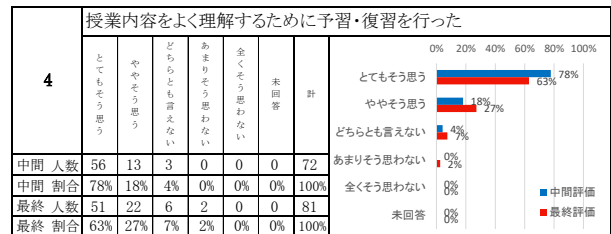
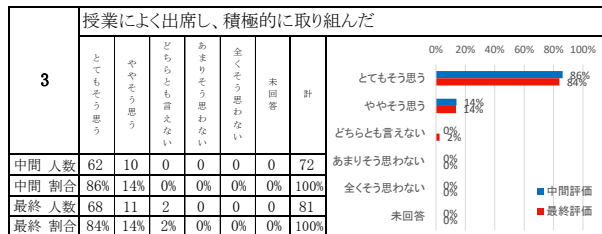
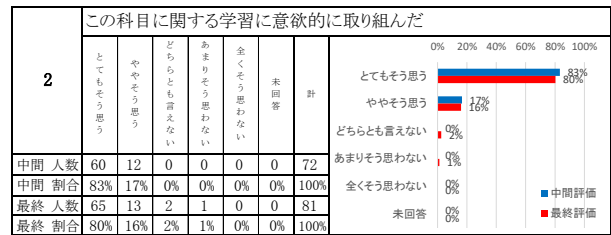
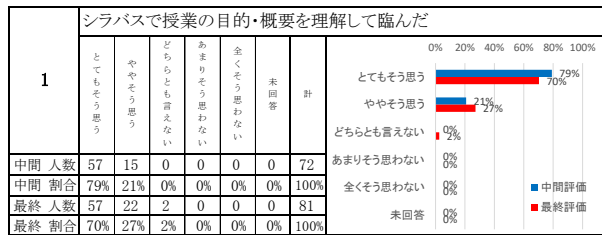
令和7年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 3 期: 後期

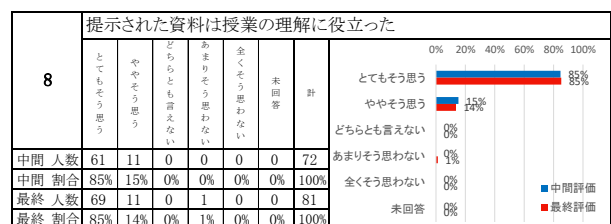
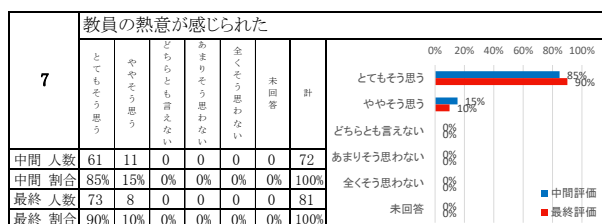
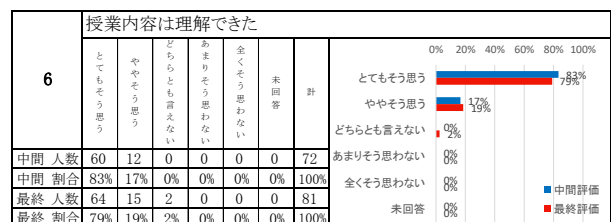
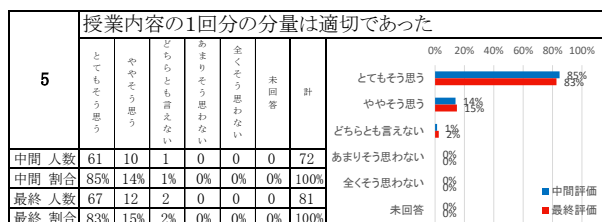
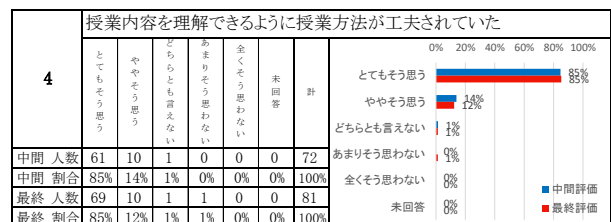
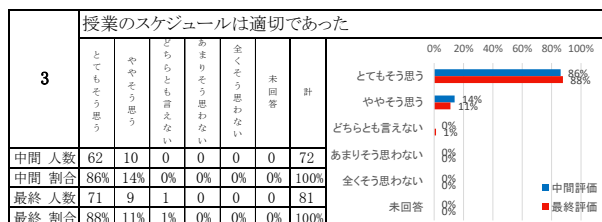
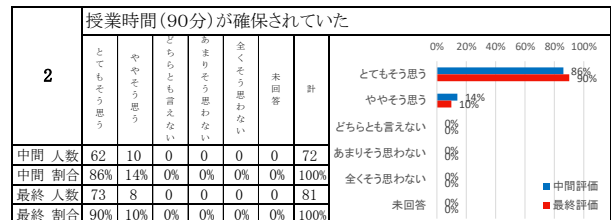
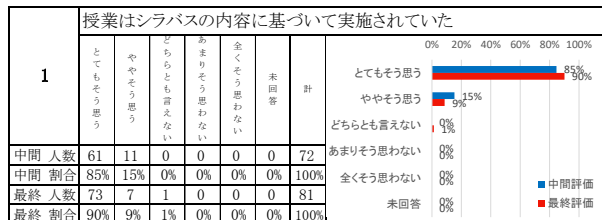
科目: 看護研究方法

履修者	90
回答者	中間 72 最終 81
回答率	中間 80.0% 最終 90.0%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

- 履修お疲れ様でした。研究のイメージがついたと知り、嬉しく思っています。皆さんの研究活動にいかして下さい(志賀)
- 本科目で学んだ知識を活用し、「問い」に適した方法を選択して研究をすすめてください(運井)
- この科目で学んだことを活かし、研究に取り組んでくれることを期待しています(園田)
- 身近にあるさまざまな事柄が研究の種となります。学生の視点で種を見つけ出してください(根本)

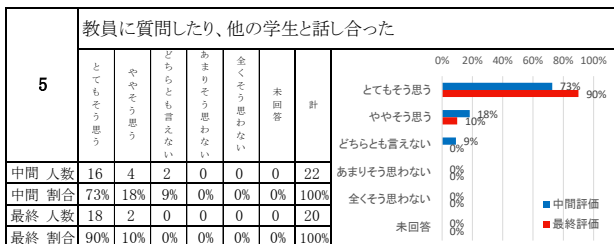
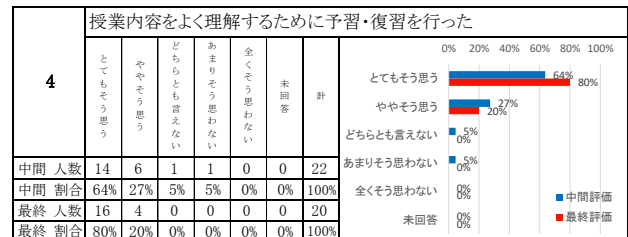
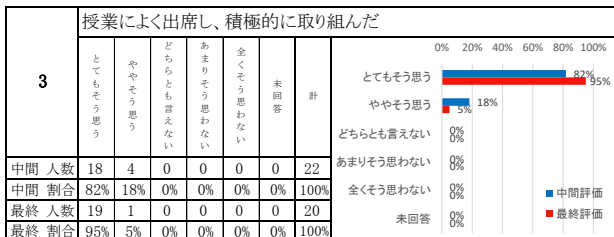
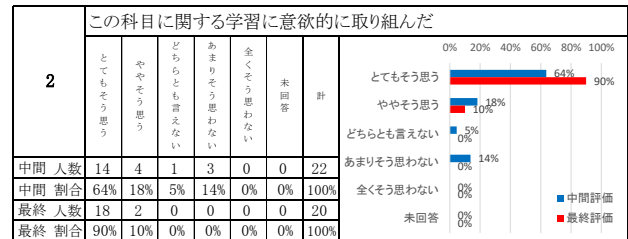
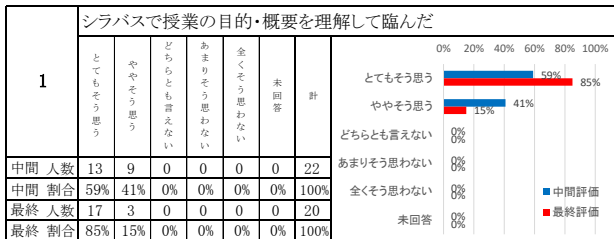
令和7年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 3 期: 後期

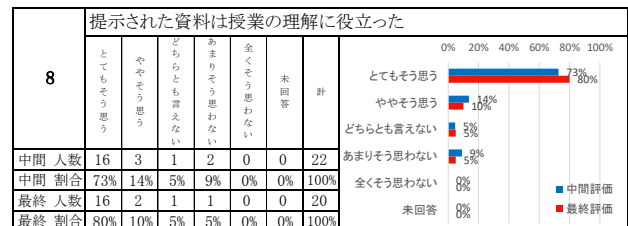
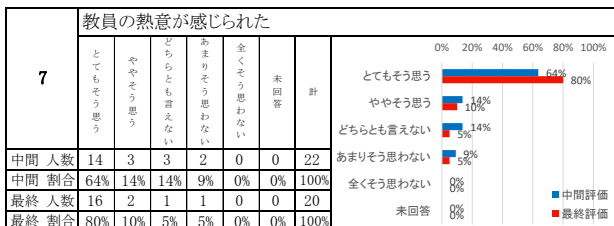
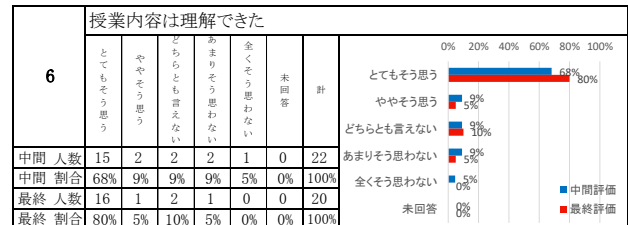
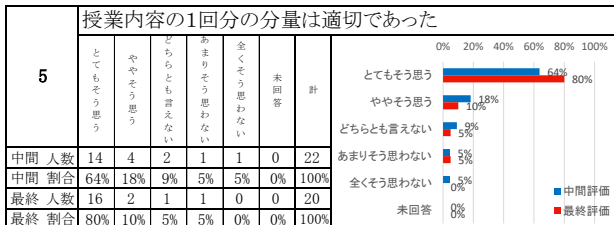
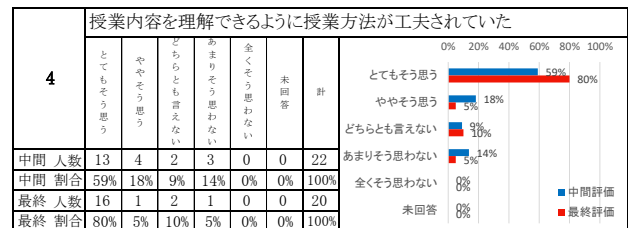
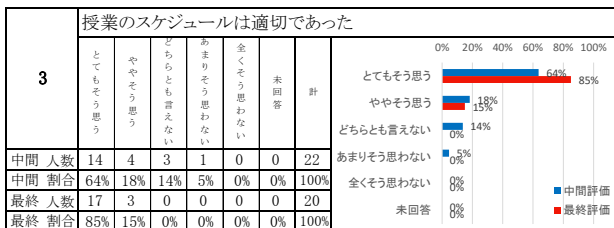
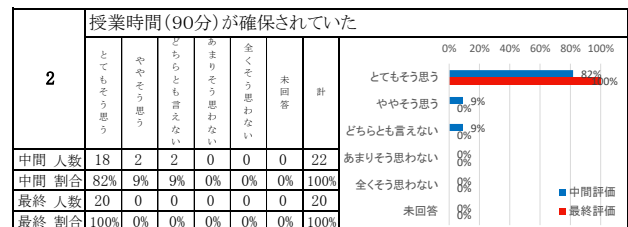
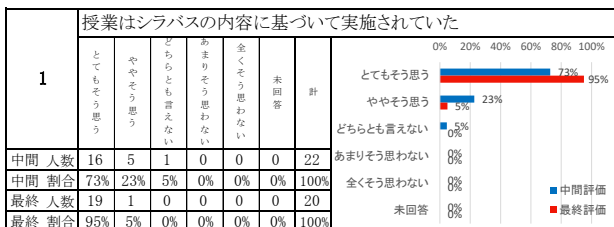
科目: 地域生活支援論 I

履修者		22
回答者	中間	22
	最終	20
回答率	中間	100.0%
	最終	90.9%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

保健行動理論をベースとして、健康相談や家庭訪問など対象者のエンパワメントを促す支援方法について学んでいたようです。今後も学んだことを活かして、対象者一人ひとりに寄り添った支援を実践してください。